

Q4-1：この困難な状況乗り越えるために、現在行なっている取り組み、検討中の取り組みなど、参考になる情報があれば教えてください。

特にこれと言った事はしてませんがSNS等で近況報告交換してます。

会議等のオンライン化

スティホームで早い収束

Zoom等のツールを活用したオンラインミーティングの実施、オンラインeスポーツ大会開催に向けた検討

ライブハウスの再開

ライングループ上で、子供達の自主練動画やストレッチ体操動画を流して交流を図っている。

SNSでの必要な情報の発信

- ・従来の総会開催を中止し、書面評決に変更実施。
- ・同好会活動は5月末まで全て活動禁止とし6月より11部会は再開、3蜜の7部会は継続自粛。
- ・役員会はLINEのグループトーク及びPCメールの活用により実施。

メンバーのグループLINEで手話の動画リレーを行い、近況報告をかねて手話の学習をしている。

事務所が狭いので、物を片付けたり建具を外したりして密にならないように工夫しています。

個の能力を上げる努力。

コロナを含む、これまでにない災害への対策を考える

活動の自粛、イベントの中止

当自治会はマンション管理組合理事を兼ねており、年度末にメンバーが入れ替わります。関係団体との協力と円滑な引継ぎに努めるのが精一杯で積極的な活動はできていません。なので今回の新型コロナウイルスも影響を受けていないのが現状です。

オンライン会議

オンラインでの講座開催を検討中です。

活動予定の再調整

未検討

柔軟に企画する

ネット、SNS、フェイスブックなど活用したい。

オンライン会議、テレワークなどの検討

特になし

会議、イベント等への参加見合せ、中止。

小まめな手洗いの有効性を伝えています

観光協会と連絡密に取り詳かな情報交換

4月～5月には、計画していた例会登山、新入会員などを対象とした登山研修などすべてを中止した。また4月26日(日)に計画していた総会・登山セミナーは中止とし、総会関連部分のみは書面決議によって、提案事項に対する会員からの承認を得た。

5月7日に出された緊急事態宣言は5月25日に全国的に解除されたが、登山分野では登山関連の4団体が声明を出し、県外での登山の自粛ならびに多人数での登山の自粛を避けるように呼び掛けている。当面(6月以降)の例会登山については、松阪市近辺の登山者の少ない山を対象とし、数名単位の班編成で多人数(三密)となることを避けつつ登山を行うことを検討している。

特になし！

(一財)松阪徳義社は、毎年1回、総会と銘打って、市内の寺院3か所を持ち回りで、「歴代藩主の霊位」法要を行っているが、本年は、新型コロナウイルス感染の影響で、「三密」を解消する為、50人以上の集会を避けるために、社員の参加を見合わせて、役員のみでの参加で実施することとした。

劇団なので練習になりますが

みんなでの練習はオンラインでZOOM練習しています

演技…演出家より課題をもらい

写メでLINE提出、それをチェックしてもらおう

ZOOMでは台本読み合わせ、自主練習での困ったことなど出し合う

ダンス…今までの練習動画で復習し、自撮りした動画をLINE提出、パートごとに編集してそれを見てまた課題を見つけて再自撮り

新しい曲の振り付けを動画で配信してもらい

各自練習、わからないところをみんなのグループで投稿、教えてもらおう

歌…先生がメロディ録音してくださったのを配信

各自パートごとに練習

支援のオンライン化→(例)子育て放送局の設立

(集まらず各家庭でサポートを受けられる)

(情報のオンライン発信、共有)

問題点：参加費の徴収ができない、決済システムの導入に手間かかる。

6月5日より再開しようと思っています。今までの部屋を変更し、広い部屋で席を開いてマスク使用、時間短縮、アルコール消毒等気を付けます。

開催タイミング

4, 5月総会開催時期であり、ほとんどの場合、書面決議となっている。開催する場合でも「3密」をさげ、会食なし、人数を絞り実施している。

「外出自粛」のためじっと耐えています。感染症というのは本当に怖くてつらいです。

複数人で細かな自然観察をする場合、密接にならない方法で効果があがる具体例を検討しているが、名案がない状態です。

新しい活動環境の模索

毎月の歌稿を係に送り会員の歌の一覧表により自分の感想を書き係に送るという方法で紙上で歌会をしておりますが顔を見て話すことが大切ですので早くコロナが終息してくれるのを待っています。

柔軟に企画する。

(現在デイサービスで行っている取り組み)
送迎車に乗車する前に利用者及び家族が体温を計測。計温後 37.5℃ 以上の発熱がある場合は利用中止。その場合ケアマネに連絡する。
職員も出勤前の検温、うがい、手洗い、手消毒の励行及びマスクの着用により感染防止を取っている。室内も三密状態になりやすいため 1 時間置きに窓を開け換気を十分取り入れている。

屋内イベントの屋外化（太極拳教室）

3 密の予防や飛沫感染に気を付けて活動を行っている。(机で対面になる場合は) ビニールシートで簡易的であるが飛沫感染の防止に努め、マスク・手洗いの徹底や希釈した次亜塩素酸水を噴霧し除菌して、極力いつも通りの活動をできるように努めている。

私は変わりますを实践するマンツーマンの活動

取り組み特になし。(会員制にして参加者の特定化を考えています) 無理かも

状況調査

・ SNS を使って会員の現状把握、交流

* 松阪ハ-モニカ愛好会会員向けの回答として

・ 各自の課題曲を指導用 CD を参考にして練習する。
・ 活動は会員が安心して集まり明るい気持ちで練習に取り組む事が出来る様になるまでは再会が難しいかと思っています。(但し完全終息はないのでどこかでできなければと思っています)

オンラインによる工作体験の実施検討

活動の際のコロナ感染対策の徹底

新型コロナウイルス感染拡大防止にあたり、手に入りにくくなったマスクを、子供、みまもり隊のかたがたが、小学生、中学生の全員の子供たちに手作りマスクをくばっていただきました。ほんとうによい活動をしていただきました。

点訳ボランティア活動は、自宅で行う作業であるので、日常の活動については特に支障はありません。

会員への情報連絡も、従来からインターネットを利用していたのでこの件についてもスムーズに行っています。

ただ例会時における勉強会ができなかったことが残念です。

週に一度の活動が集まることができず、LINE による音声通話で会議等を実施

他団体在宅プロジェクトにグループで参加

- * 放課後児童クラブ、地域児童館への遊具貸出
- * 工作材料の無料提供
- * HPでのおやつレシピ公開、絵本紹介、天文情報等
- * ユーチューブによる動画配信
- * 消毒等新型コロナウイルス感染症対策の徹底

参考にならないかもしれませんが、当会では、第2波、第3波状況を見るためにも秋まで活動を延期しています。

発表会などの開催を来年度に延期し今年度は各自で準備をする。

テレビ会議のようなアプリの利用の準備、SNSを利用した情報交換

★ホームページで今後の活動予定状況など最新情報の提供

★イベント参加者の人数制限、代替イベントの延期開催

動いていません。

今しなくてはならない出来ることを全力です

政府の指示に耳をかたむけています

オンラインによるイベントの実施を検討する予定です。

すべて努力

武四郎が天満宮へ納めた神鐘を訪ねるバスツアーを5月に計画していたが、大阪方面の為、11月中旬に延期 *参加申込み者に文章で内容を伝える

団員の増強に力を入れる。市役所地域課とも相談し、パンフレットを大量に作成、自治会連合会を通して配布、団員を募集する。

①3蜜防止策をした上での規模を縮小しての再開

②マスク、消毒、換気

③3蜜になりそうな 学習型教室 の休止継続

新型コロナウイルスが社会に与える影響を考えて、今は活動を自粛、オンラインでの会議をしているが、具体的な活動はこれから。

web,オンライン化により今まで以上に関係が取れる。

とにかく自粛。3蜜を避ける。